



ワイヤレスネットワークカメラセット

NR180

簡易クイックマニュアル



ご使用前に、正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。必要に応じてダウンロードをして保管下さい。

最終更新:2021年4月1日

目次

注意事項 ～必ずご確認ください～	- 4 -
デジタルレコーダーの設置について	- 6 -
各種接続・設置(カメラ、モニター、マウスなど)について	- 7 -
防犯カメラの接続方法	- 7 -
防犯カメラの設置方法	- 8 -
モニターの接続方法	- 9 -
LAN ケーブル・USB マウス・USB メモリの接続方法	- 10 -
電源アダプタの接続方法	- 10 -
マウスについて	- 11 -
電源の ON/OFF について	- 12 -
『電源を ON にする方法』	- 12 -
『電源を OFF にする方法』	- 12 -
パスワードについて	- 13 -
時間設定について	- 14 -
NTP 設定(時刻自動調整)について	- 14 -
手動設定について	- 14 -
IP アドレスについて	- 14 -
1:画面のアイコン/分割/メニューについて	- 15 -
1-1:カメラ映像内のアイコンについて	- 15 -
1-2:単一画面表示、分割画面、画面拡大について	- 15 -
1-3:メニューアイコンについて	- 15 -
2:録画設定について	- 17 -
2-1:連続録画(常時録画)について	- 17 -
2-2:動体検知録画について	- 17 -
2-3:手動録画について	- 17 -
3:再生方法について	- 18 -
再生手順について	- 18 -

バックアップ手順について	- 18 -
バックアップしたファイルの再生について	- 18 -
5:スマートフォン監視について	- 19 -
5-1:レコーダー側での準備	- 19 -
5-2:Goseeview のインストールと起動	- 19 -
5-3:アカウント/ログインについて.....	- 19 -
5-4:レコーダーの登録について.....	- 20 -
●登録したレコーダーの編集と削除方法について	- 20 -
5-5:リアルタイム映像の閲覧方法について.....	- 21 -
6-6:遠隔再生について.....	- 22 -
ハードディスクについて	- 23 -
ハードディスクの取付方法について	- 24 -
ハードディスクの初期化(フォーマット)について	- 24 -
メンテナンスについて.....	- 25 -
FAQ.....	- 26 -
Q:Windows10 に対応していますか?	- 26 -
Q:Mac に対応していますか?	- 26 -
Q:ノートパソコンの画面にカメラ映像を表示することは可能でしょうか?	- 26 -
付属品.....	- 27 -

※取扱説明書はお客様からのお問い合わせを元に、随時更新を行っております。

注意事項 ～必ずご確認ください～

- 本製品は外観や仕様、付属品につきましては、予告なく変更になる場合があります。
- お使いのバージョンなどによって、一部取扱説明書と内容が異なる場合がございます。
- カメラを天井面や壁面へ設置される場合は、落下しないようにしっかり固定して下さい。
- 変なにおい・煙などが発生した場合には、ただちに使用を中止して電源を切って、コンセントから電源アダプタを外して下さい。
- 分解や改造は行わないで下さい。
- 電源コードに破損が見つかった場合は、ただちに使用を中止して下さい。
- 付属の電源アダプタ以外は使用しないで下さい。
- カメラ本体は屋外仕様ですが、レコーダー本体は屋内仕様となりますので、防じん・防滴・防水仕様ではありません。
- インターネット環境に接続していない場合は、時間の経過とともに時刻がズれてしまいますので、時刻のズレを自動修正する場合は、インターネット回線をレコーダー本体に接続してNTP設定を行って下さい。
- ハードディスクは30,000時間(約3年半)を目処に交換されることをおすすめします。
- 録画データの破損や、損失に伴う責任は負いかねます。
- ハードディスク内に録画した映像は特殊なファイル形式で保存されておりますので、直接ハードディスクをパソコンに接続してもデータを見ることはできません。
- 録画映像のバックアップは基本的に短時間(30分程度)のバックアップを想定して設計されている為、長時間の映像をバックアップすると、正常にバックアップできず途中で止まったり、バックアップにかなりの時間が必要となります。

- スマートフォンやパソコンから遠隔監視(P2P 接続)を行う場合は、インターネット回線やルーターが必要となります。
- インターネットマンションなど共用ネットワークの場合、外部ネットワークからのアクセスが制限されてしまっている可能性がございます。
(プロバイダ契約を個人で行っていない場合など)
- 3G や 4GLTE で遠隔監視をする場合は、パケット通信料が発生いたしますので、定額制以外のお客様は高額請求に繋がるため、パケット通信料に十分にご注意下さい。
- P2P 接続は海外のサーバーを使用しております、アクセスが多いときや、サーバーメンテナンスに入っているときは、繋がりにくくなる場合がございます。
無料提供のため、何卒ご理解いただけますよう宜しくお願い申し上げます。
- レコーダーの Cloud ID は第三者に流出しないように注意して下さい。
第三者からの不正アクセスに繋がる可能性がございます。
- パスワードは初期設定から必ず変更を行って下さい。
また、定期的に変更を行っていただくことで不正アクセスなどの未然防止に繋がります。
- スマートフォンの OS 更新に伴い、アプリも定期的に更新を行っておりますので、一部取扱説明書とアプリ内容が異なる場合がございますが、随時修正を行っていきます。
- スマートフォンの OS 更新に伴い、アプリの更新が追いついていない場合、アプリが不定期にダウンしたりしてしまう場合がございます。
- アプリ更新につきましては、修正内容によって更新に時間がかかるケースがございます。
また、更新内容によって登録データが削除されてしまう場合がございますので、Cloud ID やパスワードなどは控えを保管していただくことをオススメします。
- アプリのバージョンアップに伴い、古い OS が対応しなくなる可能性がございます。
- 専用アプリやクラウドサーバー、クラウド ID は予告なく終了する場合がございます。
その場合は、後継アプリや、設定方法などを取扱説明書、またはオフィシャルサイト内でご案内いたします。

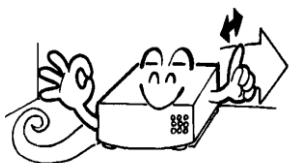
デジタルレコーダーの設置について



本製品は水平な場所に設置してください。
傾斜のある所には設置しないで下さい。



本体の上に重いものを置かないでください。



本体は風通しの良い場所に設置してください。
下記のような場所には設置しないで下さい。

- 振動や衝撃を受ける場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 結露しやすい場所や、湿気の多い場所。



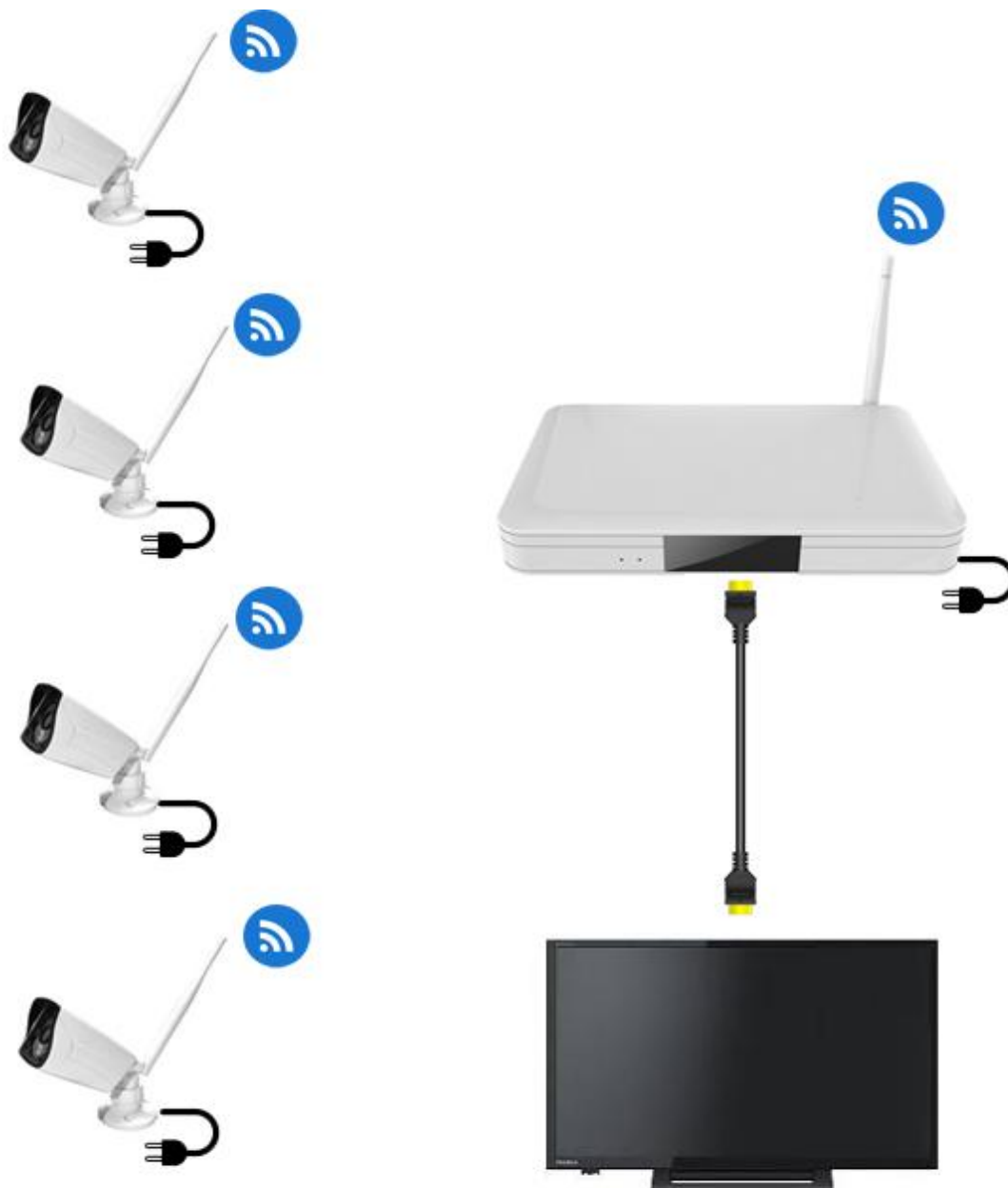
電源コードの上に家具等、重いものを置かないでください。
コードが破損すると火災、感電の危険性があります。
コードを引っ張ってプラグを抜かないで下さい。
濡れた手で電源プラグを触らないで下さい。

- 本製品は屋内専用です。
- 設置向きは横置きですが、設置場所によっては縦置きでも問題ございません。

各種接続・設置(カメラ、モニター、マウスなど)について

防犯カメラの接続方法

カメラとレコーダーの電波が届く範囲で、カメラをコンセントに接続します。



防犯カメラの設置方法

防犯カメラの設置方法につきましては、設置する場所によって、使用する部品や工具が変わってきます。防犯カメラは、高所に設置されることが多いため、落下がないように、固定していただくことが第一となりまして、安全を確保した上で、取り付けをお願い致します。

「コンクリートの場合」

- 1: ブラケットをコンクリート面に当てて、穴を空ける位置をマークします。
- 2: ネジセットの緑の部分と同じ直径になるように、コンクリート専用のドリルを使って穴を空けて、ネジセットの緑の部分コンクリートに埋め込みます。
- 3: ブラケットをコンクリート面に当てて、ネジセットのネジを締めて固定します。

「木の場合」※木ネジが別途必要となります。

ブラケットを設置場所に当てて、木ネジを締めて固定します。

「ベランダなどの柵に付ける場合」※結束バンドなどが必要になります。(インシュロック)

ブラケットを柵にあてて、ブラケットの穴を利用して結束バンドで固定します。

【防水処理について】

ケーブルの挿入口は防水加工されておりませんので、水の侵入を防いでいただくために、防水テープやパテ、コーキングなどを使って保護して下さい。

また、ケーブルの接続部分やボタン部分はビニールテープや防水テープで加工し、電源アダプタは直接雨が当たらない場所で設置して下さい。

モニターの接続方法

映像出力は、HDMI 接続、または VGA 接続をご利用下さい。

『HDMI ケーブルの場合』

HDMI ケーブルの先端を持って、HDMI と記載があるところに接続して、テレビの HDMI 端子に接続して下さい。



【よくあるお問い合わせ】

接続するモニターの解像度によっては、レコーダーに設定されている解像度と異なり、映像表示できない場合がございます。

【対処方法】

VGA ケーブル(別売り)を使ってモニターとレコーダーを接続下さい。
映像が表示されましたら解像度変更を行って HDMI ケーブルで画像確認を行って下さい。
※レコーダーの初期解像度は 1920×1080 となっております。

『VGA ケーブルの場合』

VGA コネクタの先端を持って、向きに注意して VGA と記載があるところに接続し、左右のネジを締めて固定します。※VGA ケーブルは付属しておりません。



モニター側も同様に向きに注意して接続し、左右のネジを締めて固定します。

LAN ケーブル・USB マウス・USB メモリの接続方法

LAN ケーブルは、WAN と記載があるところに接続します。

マウスは USB タイプのみ使用が可能となっております。

USB と記載されているところに接続して下さい。

※USB マウスはワイヤレスも接続可能です。

※当店ではバッファローやロジクール製のワイヤレスマウスを検証済みです。

※USB メモリでバックアップなどを行う場合は、USB ハブなどをご使用下さい。

電源アダプタの接続方法

電源アダプタは DC12V と記載があるところに接続して下さい。



コンセントは家庭用の 100V 電源コンセントへ接続を行って下さい。

※レコーダーと電源アダプタを接続してからコンセントに繋げて下さい。

※人体に影響はありませんが接触部分より火花が出ることがあります。

※商品に付属の電源アダプタをご使用下さい。

※旧製品の電源アダプタでは正常に動作しない場合があります。

マウスについて

マウスは付属の USB マウス、または市販のパソコン用マウスをご利用下さい。

受信機が付いたワイヤレスマウスにも対応しております。

※当店ではバッファロー製のマウスで動作確認を行っております。

※Bluetooth 対応のマウスは未対応です。

①レコーダーの USB に接続します。

②左クリック

選択や決定ボタンです。

③右クリック

リアルタイム画面でメニュー画面を表示します。

④スクロールボタン

画面のスクロールに使用します。



※画像はイメージです。

●マウスを接続すると画面上にカーソル(矢印)が表示されます。

●マウスを上下左右に動かすと、画面上のカーソルが動きます。

●マウスをレコーダーに接続すると、マウスの下側が赤く光ります。

※本製品はリモコン操作には対応しておりません。

電源の ON/OFF について

『電源を ON にする方法』

電源アダプタをレコーダーに接続して、電源アダプタをコンセントに繋げると電源が入ります。
電源アダプタは DC12V と記載があるところに接続して下さい。



コンセントは家庭用の 100V 電源コンセントへ接続を行って下さい。

- ※レコーダーと電源アダプタを接続してからコンセントに繋げて下さい。
- ※人体に影響はありませんが接触部分より火花が出ることがあります。
- ※商品に付属の電源アダプタをご使用下さい。
- ※旧製品の電源アダプタでは正常に動作しない場合があります。

「起動後の画面について」

レコーダーに電源アダプタを接続して起動すると、
設定が済んでいる場合は、自動的にカメラ映像が表示されまして、
ハードディスクのフォーマットなどが完了している場合は、自動で録画も開始されます。

起動直後はパスワードがかかった状態となりますので、
設定や再生などを行う場合はパスワードを解除してログインを行って下さい。
※初期はユーザー名「admin」、パスワード「なし」となります。

『電源を OFF にする方法』

- 1:画面上でマウスを右クリックするとメニュー一覧が表示されます。
- 2:表示されたメニューの一番下のシステム終了を選択して、シャットダウン→はいを選択すると、シャットダウン中の画面に切り替わります。
「電源をオフにして下さい」という画面が表示されたら電源アダプタを抜いて完了です。

パスワードについて

「初期設定」

ユーザー:admin パスワード:なし(空白)

起動後はメニューより設定変更などが行えますが、必ず**ログインしていただく必要**がございます。

※ログイン画面はレコーダーを操作する際に表示されます。

「初期設定」ユーザー:admin パスワード:なし(空白)

『パスワードの変更方法』

- 1: 監視画面で右クリックしてメニュー一覧より「システム設定」を選択します。
- 2: 「システム管理者」を選択して下さい。
- 3: 「ユーザー管理」の画面でアカウントを選択して「パスワード設定」を選択して下さい。
- 4: 設定項目は下記の通りです。
 - ・ユーザー名:admin ユーザーは変更できません。
 - ・旧パスワード: 現在使用しているパスワードを入力します。(初期パスワードは空白です。)
 - ・新パスワード: 新しいパスワードを入力します。
 - ・繰り返し: 新しいパスワードを再度入力します。
 - ・設定後は OK ボタンを押して下さい。
- 5: 以上で完了です。

時間設定について

NTP 設定(時刻自動調整)について

※初期設定で設定済みです。

- 1:レコーダーとルーターを LAN ケーブルで接続して下さい。
- 2:監視画面で右クリックしてメニュー一覧より「システム設定」を選択します。
- 3:時間設定を選択してタイムゾーンを+09:00 へ変更して適用→OK をクリックします。
- 4:以上で設定完了です。

手動設定について

時刻設定の数値を変更して、画面右下の適用→OK をクリックして設定完了です。

※NTP 設定を行っていない場合は、時間が毎日 15～30 秒程度のズレが生じてしまいます。

IP アドレスについて

【初期 IP アドレスについて】

レコーダーの初期 IP アドレスは自動取得に設定してあります。

【IP アドレスの変更について】

「レコーダーについて」

ネットワーク設定から変更が可能です。

1: 画面のアイコン／分割／メニューについて

1-1: カメラ映像内のアイコンについて

カメラ映像をクリックすると画面上に 4 つのアイコンが表示されます。

・ボリューム

カメラにマイクがありませんので未対応です。

・ズーム

カメラ映像のズームアップができます。

ズーム操作はマウスホイールの操作で行います。

・色彩調整

カメラ映像の明るさなどを調整することができます。

・PTZ 操作

カメラは固定タイプのため未対応です。

1-2: 単一画面表示、分割画面、画面拡大について

・単一画面表示／分割画面表示の方法

カメラ画面上のマウスをダブルクリックしていただくと、1 画面表示や分割画面表示が可能です。

・画面拡大

カメラの映像画面を一部拡大することができます。

カメラ映像をクリックすると画面上に 4 つのアイコンが表示されます。

虫眼鏡のズームマークをクリックして、マウスホイールの操作で行います。

1-3: メニューアイコンについて

マウスを右クリックするとメニュー画面が表示されます。

・分割画面

カメラの分割表示を変更できます。

・ビデオ管理

カメラの追加や削除ができます。

・システム設定

各種設定が可能です。

・ビデオ再生

録画した映像の再生が可能です。

・バックアップ

ハードディスクに録画した映像を USB メモリなどにバックアップすることができます。

・色彩調整

カメラ映像の明るさなどを調整することができます。。

・PTZ 操作

操作が可能なカメラを接続している場合はカメラ操作が可能です。

・手動録画

カメラの常時録画設定が可能です。

・ボリューム

カメラのボリューム調整が可能です。

・ウィザード

スマートフォンアプリの QR コードや、レコーダーのクラウド ID が表示されます。

・システムモード

接続できるカメラの解像度などを変更します。

対応する解像度によって、同時再生できるカメラ台数などが異なります。

・ネットワーク設定

レコーダーの IP アドレスなどの設定画面が表示されます。

・チャンネルを調整する

チャンネル構成を変更できます。

カメラ映像をドラッグして移動することで、カメラの入れ替えが可能です。

・システム終了

ログアウトや再起動、レコーダーの電源を切ることが可能です。

2: 録画設定について

録画の種類は連続録画(常時録画)、動体検知録画、手動録画の3種類です。

◆システム設定→録画設定画面に入っていただくとグラフが表示されます。

◆縦軸が曜日、横軸が時間となります。

◆各モードは以下の通りです。

◎連続録画(常時録画): 時間 赤

◎動体検知録画: モーション 緑

◆グラフの各曜日ごとに3つの列があります。

◎1 列目→連続録画(常時録画)

◎2 列目→動体検知録画

※アラーム機能はサポート外となります。

2-1: 連続録画(常時録画)について

カメラチャンネルを選択して、時計のアイコンがある時間という部分をクリックして下さい。

※選択中は文字がホワイトからグレーに変わります。

各曜日ごとに3つの列があり、1列目が連続録画の列となりますので、

録画したい時間帯をクリックして赤色の印を付けて下さい。

全て選択する場合は、マウスでドラッグしてグラフ全体を選択して下さい。

全てのカメラを同じ設定にする場合は、1つのカメラを設定したあとに、

コピー先をクリックして「すべて」→「OK」をクリックして下さい。

2-2: 動体検知録画について

◆**動体検知録画を有効にする場合はカメラの動体検知機能を有効にしておいて下さい。**

カメラチャンネルを選択して、人のアイコンがあるモーションという部分をクリックして下さい。

※選択中は文字がホワイトからグレーに変わります。

各曜日ごとに3つの列があり、2列目が動体検知録画の列となりますので、

録画したい時間帯をクリックして緑色の印を付けて下さい。

全て選択する場合は、マウスでドラッグしてグラフ全体を選択して下さい。

全てのカメラを同じ設定にする場合は、1つのカメラを設定したあとに、

コピー先をクリックして「すべて」→「OK」をクリックして下さい。

2-3: 手動録画について

画面上でマウスを右クリックして、手動録画を選択して、すべてオンをクリックして下さい。

3:再生方法について

再生手順について

- 1: マウスを右クリックしてビデオ再生を左クリックして下さい。
- 2: 再生画面が表示されて、画面右上のカレンダーより日付を選択します。
- 3: 画面下側のグラフが時間帯となりまして、左下の日／1 時間で表示を変更できます。
- 4: 画面の右下のほうに一時停止、再生、早送りのアイコンがあります。

4:バックアップ／再生について

バックアップ手順について

- 1: USB メモリをレコーダー本体に接続します。※USB ハブをご利用下さい。
- 2: マウスを右クリックしてバックアップを左クリックして下さい。
- 3: カメラチャンネル、録画モードを選択して、バックアップしたい時間を検索します。
- 4: リストが表示されますので、バックアップしたいファイルにチェックを入れます。
- 5: 画面右下のバックアップボタンをクリックしてバックアップを開始します。
- 6: バックアップ完了です。

バックアップしたファイルの再生について

- 1: USB メモリをパソコン本体に接続します。
- 2: バックアップしたファイルを起動して、再生を開始します。

※パソコン内の動作ソフトで再生出来ない場合

映像が再生出来ない場合は、フリーソフトの VLC メディアプレイヤーをご利用下さい。

5: スマートフォン監視について

5-1: レコーダー側での準備

1: LAN ケーブルをレコーダー本体に接続して下さい。

※以下手順 2 以降の設定は初期設定で設定されております。

2: 画面上でマウスの右クリックして、システム設定→ネットワーク設定を選択して下さい。

3: ネットワーク環境に応じて IP アドレスを設定して下さい。

※DHCP にチェックが入ってありましたら自動で IP アドレスを取得できます。

4: P2P にチェックを入れて下さい。

5: 「OK」をクリックして設定を完了して下さい。

※別ネットワークのスマートフォンで設定する場合はデバイス ID を控えて下さい。

※デバイス ID は P2P の右側にある数字です。

5-2: Goseeview のインストールと起動

スマートフォン OS の更新に伴い、アプリも定期的に更新を行っております。

ご確認時期によっては取扱説明書と異なる部分もございますが、随時修正を行っていきますので、ご了承下さい。尚、お急ぎの場合は、直接お問い合わせ下さい。

APP ストアより「GoseeView」を検索してインストールして下さい。

インストール後に作成されたアイコンをタッチして起動して下さい。



5-3: アカウント／ログインについて

アカウントを作成して、ログインして下さい。

5-4:レコーダーの登録について

- 1: アプリを起動してログインします。
- 2: 画面左下の ID/IP で追加をタップします。
- 3: 各項目を入力します。

ID: 右側の一マークを選択して、レコーダーのネットワーク設定画面で QR コードを読み込みます。

※QR コードが読めない場合はデバイス ID を手入力して下さい。

デバイス名: 任意の名前を入力します。

ユーザー名: レコーダーにログインするユーザー名を入力します。

パスワード: レコーダーにログインするパスワードを入力します。

- 4: 画面右上の完了を選択します。

※設定後、接続までに少し時間がかかる場合があります。(最長数時間)

●登録したレコーダーの編集と削除方法について

「編集方法について」

- 1: アプリを起動してログインします。
- 2: 登録してあるレコーダー情報の右上にある「もっと」をタップします。
- 3: 編集ボタンをタップして情報編集して下さい。
- 4: 画面右上の完了で保存して下さい。

「削除方法について」

- 1: アプリを起動してログインします。
- 2: 登録してあるレコーダー情報の右上にある「もっと」をタップします。
- 3: 削除ボタンをタップします。
- 4: 確認画面が表示されますので、削除ボタンを押すと削除完了です。

5-5:リアルタイム映像の閲覧方法について

- 1: アプリを起動してログインします。
- 2: 登録してあるカメラをタップするとカメラ映像を確認することができます。

●画質の変更方法について

- 1: アプリを起動してログインします。
- 2: カメラ映像を表示します。
- 3: カメラ画面をタップして、映像右下の SD をタップして HD に変更します。

SD: 標準画質 HD: 高画質

※画質が良くなると回線速度や電波状況によってスピードが遅くなる場合があります。

※アプリを閉じると SD「標準画質」の状態に戻ります。

●分割画面の切り替えについて

カメラ映像の部分をダブルタップしていただくと分割画面から単一画面に切り替わります。
もう一度ダブルタップすると分割画面に戻ります。

●音声機能について

マイク機能がありませんので音声は未対応です。

●PTZ(パンチルトズーム)機能について

PTZ 機能がありませんので操作は未対応です。

●静止画保存について

保存したいカメラ画面をタッチして下さい。カメラ映像の周りが紫色になります。
画面左下のスクリーンショットタップすると静止画をスマートフォンに保存できます。
※静止画保存は 1 画面ずつのみです。

●動画保存について

保存したいカメラ画面をタッチして下さい。カメラ映像の周りが紫色になります。
画面右下の録画ボタンをタップすると録画を開始します。
録画中はビデオカメラのアイコンが赤くなって、カメラ映像の上に REC マークが表示されます。
もう一度ビデオカメラのアイコンをタッチすると録画が停止されます。
※録画は 1 画面ずつのみです。
※録画時間が短い場合は保存されない場合があります。

6-6:遠隔再生について

- 1:アプリを起動してログインします。
- 2:登録してあるカメラをタップします。
- 3:カメラ映像の左下にある再生ボタンをタップします。
- 4:真ん中にある日時をタップして、日付や時間を設定して下さい。
- 5:再生が開始されます。

ハードディスクについて

ご購入の状態によってハードディスクを搭載していない場合があります。

本製品で防犯カメラ映像を録画する場合は、必ずハードディスクが必要となります。

※ハードディスクを接続していなくても、カメラ映像のみ確認することは可能です。

「対応ハードディスクについて」

2.5 インチ SATA 内蔵タイプのハードディスク

「推奨メーカー／容量」

Seagate 社／WesternDigital 社

1TB／2TB／3TB／4TB

「注意事項」

- ハードディスクの交換目安は約 30,000 時間(約 3 年半)となっております。
- 設置環境や使用環境によって寿命は異なります。寿命を保証するものではありません。
- ハードディスク内のデータは特殊な形式となっておりますのでパソコンで確認できません。
- ハードディスクのデータ復旧につきましては行っておりません。

「よくあるご質問」

- ハードディスクの容量は 1TB 以上を推奨しております。
- 1.5TB のハードディスクはオススメしておりません。
- 東芝製のハードディスクは相性による問題がありますので、推奨メーカーをご利用下さい。
- ハードディスクを接続していなくても、カメラ映像のみ確認することは可能です。

ハードディスクの取付方法について

本製品で映像を録画する場合には、ハードディスクが必要となります。

- 1: 静電気などでデジタルレコーダー、ハードディスクが破損してしまう可能性がありますので、静電気を除去していただくか、ビニール手袋などを装着して下さい
- 2: デジタルレコーダーの底面にあるネジを外してカバーを取り外します。
- 3: ハードディスクに SATA ケーブルと、SATA 電源ケーブルを接続します。
※ケーブルには差し込む向きがありますので、確認の上接続を行って下さい。
- 4: ハードディスクをカバーへネジで固定します。
- 5: カバーをデジタルレコーダーに取り付けて、ネジで固定して下さい。

ハードディスクの初期化(フォーマット)について

- 1: ハードディスクの取り付けが完了したら、付属の電源アダプタを接続して下さい。
アダプタをコンセントに接続していただくと電源が入り起動します。
 - 2: 未フォーマットのハードディスクが取り付けられている場合は、システム設定→HDD 設定画面に入ります。
 - 3: 表示されているハードディスクにチェックを入れてフォーマットボタンをクリックします。
※「フォーマット」と表示されています。
 - 4: フォーマットが開始されます。
- フォーマット完了の画面が表示されて、
フォーマット済みと表示されておりましたら録画が出来る状態となります。

メンテナンスについて

- 自動再起動の設定を行っていない場合は、1週間に1回の手動再起動をオススメします。
- 長時間使用しない場合ですが、定期的に電源を入れて簡単な動作確認を行って下さい。
- 電源アダプタも消耗品となりますので、30,000時間(約3年半)を超えたら予備のご購入をオススメいたします。※電源アダプタの故障は突然発生するケースが多いです。
- ハードディスクの交換目安は約30,000時間(約3年半)となっております。
- 設置環境や使用環境によって寿命は異なります。寿命を保証するものではありません。
- 本体の清掃は電源を切ってから行って下さい。
- 本体に付着するホコリや、電源コンセントに付着するホコリは定期的に清掃して下さい。
- 本体の汚れは柔らかい布などをご使用下さい。
- シンナーやベンジンなどは使用しないで下さい。
- 設置場所を移動するときは、必ず本体の電源を切ってから移動して下さい。

FAQ

Q: Windows10 に対応していますか？

A: パソコンの遠隔監視に対応しておりません。

Q: Mac に対応していますか？

A: 対応しておりません。

Q: ノートパソコンの画面にカメラ映像を表示することは可能でしょうか？

A: ネットワーク接続でカメラ映像を表示することは可能ですが、TV モニターなどのように、ノートパソコンの画面をモニター代わりにして映像だけを表示することはできません。

付属品

- ・レコーダー本体 1 台
- ・レコーダー用電源アダプタ 1 個(12V2A)
- ・HDMI ケーブル 1 本
- ・カメラ本体 4 台
- ・カメラ用電源アダプタ 4 個(12V1A)
- ・カメラ用アンテナ 4 本

マウス 1 個

- ・ハードディスク固定ネジ 4 個
※ハードディスクが装着されているモデルは、固定に使用しておりますので付属しておりません。
- ・SATA ケーブル・SATA 電源ケーブル 各 1 本
※本体内部の基盤に装着済みです。
- ・ハードディスク(別売)
※ハードディスク装着済みの製品、同時にご購入されたお客様は内蔵されております。

※付属品の外観などは予告なく変更する場合がございます。

※取扱説明書は付属しておりません。